

様式第 3 号（第 8 条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
教頭（事務局）	1 開会
	○挨拶 ○司会自己紹介 加藤教頭 ○加須市審議会等の会議の公開及び会議録の公表に関する要綱に基づいた会議の公開と会議録のホームページでの公表について
校長	2 校長あいさつ
	○学校運営協議会の実施にあたって ・日頃より本校の教育活動にご支援、ご協力を賜りましてありがとうございます。 ・中学校の運営改善と生徒の健全育成について力を合わせて取り組んでいく旨を説明。
教頭（事務局）	3 学校運営協議会委員及び職員紹介
	○各委員の自己紹介
	4 校内一巡
	○授業の様子を見学
教頭（事務局）	5 会長・副会長選出
	○選出・挨拶 ・会長：渡辺 正男 様 ・副会長：小林 利男 様 ○承認
教頭（事務局）	6 会長あいさつ
	○挨拶 ○進行（司会）の変更 ・司会を渡辺会長にお願いする。
渡辺会長	7 協議
渡辺会長	「本校の概要説明」①学校運営方針と本校の状況について、藤井校長に説明をお願いする。
校長	① 学校運営方針（グランドデザイン）と本校の状況について (1) 学校概要と運営方針の説明 3 年生が 3 5 名、2 年生が 1 7 名、1 年生が 1 6 名で合計が 6 8 名で、昨年度の 85 名から減少している。 生徒は減少傾向にある中でどのように学校を運営していくか検討していく必要がある。

	(2) グランドデザインの変更点と承認について ・ グランドデザインの変更点について説明し、学校経営理念を「生徒一人一人を確実に伸ばす加須北中学校」とし、副題を「未来を拓く人づくり」に変更。 ・ 目指す生徒像「社会的・職業的自立」に向けて ・ 目指す教師像「教育公務員としての責務を自覚して」 ・ 研究主題「主体的・対話的で深い学び」を基盤とした、粘り強く取り組む生徒の育成～最後まで見届ける教師の関わりを通して～ 「粘り強さ」を高めていくための取り組みについて 育成したい力が身につけられているかの教師の「見届け」も大切である。 ・ 加須市が掲げている教育に関する計画を基に、以下の項目を作成した。 ア「確かな学力の定着・向上」 ・ ICT 活用推進校 2 年目として、引き続き効果的な活用方法についての取組を行っていく イ「心の教育の充実」 ・ 不登校の未然防止と関係機関等との連携強化 ・ 不登校の現状について、3 年生 1 名、2 年生 1 名が該当し、全体の人数が少ないため割合的には決して低くない状況である。 ウ「体力の向上と増進」 ・ 部活動の状況について、野球部が 5 月の大会後に廃部予定で、現在は、サッカーと野球が合同チームを組んでいる。秋の新人戦でも、単独の団体戦出場が困難になると予想される。 ・ 地域移行に向けても動いており、地域のバレーチームが中学校部門を創設し、部活動の地域移行が進んでいる。 エ「安心・安全な学校生活の確保」 ・ 連絡配信アプリ「teroru」を活用した保護者との連絡体制を導入し、紙の削減と迅速で確実な情報発信を図る。 オ「地域密着型の推進」 ・ 学校運営協議会の推進について、地域とともに子どもたちを育てる学校を目指す。
--	--

	カ「活気あふれる教職員集団づくり」 ・働きやすい職場環境の整備について、引き続き校務の見直しや改善を行っていく。
渡辺委員長	次に、②年間計画、③その他について、加藤教頭へ説明をお願いする。
教頭（事務局）	② 年間計画と説明 ・令和 8 年度の年間計画について説明。年間を通して、学校と地域が、ともに子どもたちを育てていけるよう連携を強化していける取組を目指す。 ③ その他の項目（学校の取組、地域とのつながり等）について ・コミュニティスクールとしての地域との連携強化について、加須市教育委員会からの資料を基に説明。 ・学校だよりの毎月発行と地域配布の取り組みについて、tetoru 配信と併せて区長への協力依頼を含めて報告。 ・PTA 総会を書面審議へと変更した。Google フォームを活用した議案審議を実施することについて説明。
渡辺会長	○グランドデザインの承認 ・拍手多数をもってグランドデザイン（学校運営方針）は、承認とする。
渡辺委員長	8 質疑
坂本委員	○校内一巡より、数学（少人数制の授業）についての感想
藤井校長	・2 年生と 1 年生は少人数のため分割せず、3 年生は 35 名を 17～18 名ずつに分けて実施している。少人数の配置については年間を通じて入れ替えを行い、柔軟な対応を取っている。
坂本委員	○研究主題の「粘り強さ」について、なぜこの主題を設定したのか。
藤井校長	・加須市全体のアンケート調査からも、県と比較して「粘り強さ」に関する数値が低い結果が出ている。具体的な改善策として、「粘り強く取り組む」研究主題のもと、教員の見届けと働きかけを重視している。 ・学力向上について、現在の 2 年生が昨年度は良くなかったが、少人数指導等の成果もあり、令和 7 年度末の加須市のチャレンジテストで良い結果を示している。3 年生はもともと良好で、1 年生も良い状況である。
福田委員	○部活動に関することで、バス代の値上がりや、参加人数減少による負担増加について。また、今後の部活動の地域移行について。
藤井校長	・PTA 会費の直接活用は困難だが、資源回収等の別資金や積立金の活用を検討していきたい。

	・バレー部の男子生徒の参加については、地域連携について、新入生説明会で男子のバレー部への参加希望があり、樋遣川のバレーチームが中学部を新設して受け入れることになった。平日は女子と一緒に練習し、土日はクラブチームで活動する体制が整った。 ・令和 10 年度を目途に、土日の部活動の地域移行方針を確認。保護者への説明も各顧問に指示した。加須市全体の方針に従った決定である。今回のバレー部のような地域クラブチーム連携モデルの拡大を検討していきたい。
八月朔日委員	○スマートフォンの持ち込みについて、最近では心配になる事件もあり、スマートフォンを持たせることについてはどう考えているか。
藤井校長	・原則禁止を維持しつつ、例えば、部活動において遠征時には、部長のみの持参など限定的な対応も検討していく必要がある。
渡辺会長	○資源回収の地域協力依頼文書の配布のタイミングについて ・解決策：5 月 28 日頃までに文書を提供し、6 月 1 日頃の地区配布に間に合わせてほしい。
小林副会長	○ひまわり会の取組について ・7 月の「そばの種まき」について、毎年の暑さと熱中症警報が課題となっており、天候次第での実施を検討している。 ・10 月のそば打ち体験については、学校の部屋を使用できるため予定通り実施する予定。
渡辺会長	9 今後学校運営協議会で熟議していきたい内容
小林委員 坂本委員 渡辺会長	・人数が少なくなっていくことで、教育の難しさを感じている。このような状況において何ができるか。 ・今後、近隣の学校と連携（情報交換等）をどのようにしていくのか。 ・グランドデザインで説明していただいた取組について、特に子どもたちの「自立」のために何ができるか
藤井校長	○中学校として検討していることについて ・『地域との連携』『生徒数が減少する中での、北中の特色づくり』『不登校の未然防止や解消』などについて検討中。 ・学校の特色づくりについて具体的なアイデアが不足していることが課題である。
渡辺会長	・次回の委員会で具体的な提案について話し合っていきたい。学校側でも引き続き検討を進めてほしい。

教頭（事務局）	1 0 情報交換
秋山委員	○通学路について ・通学路の冠水問題を報告し、雨天時に用水路沿いの道路が冠水し、中学生と車両の接触リスクが高まることを指摘。
渡辺会長	○区長への要望提出を提案 ・自治会として要望することも有効である。
藤井校長	・学校としても通学路点検を行い、報告書を作成して提出をする予定。
教頭（事務局）	1 1 諸連絡 ○具体的な取組の提案・計画や本協議会スケジュールについて ・第2回学校運営協議会 9月 4日（金）10：00～ ・第3回学校運営協議会 12月16日（水）10：00～ ・第4回学校運営協議会 3月 4日（木）13：30～ （第4回は評価委員会を兼ねる）
教頭（事務局）	1 2 閉会
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和8年6月5日 署名 教頭 加藤 敦	

（注）特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。